

北海道のサケから生まれた サクシニルオーシャンコラーゲン

サケをアイヌ語で「神の魚」(カムイチェブ)と言います。アイヌの人々は、サケは神の国からやって来て、人間の国で食べ物になってまた神の国に帰っていく、そう考えていたのです。限りある資源の大切さを改めて教えられます。サクシニルオーシャンコラーゲンは、その貴重な資源であるサケの皮を原料としています。「限られた地球資源を大切にしたい」その思いから生まれました。

相溶性を改善

サクシニルオーシャンコラーゲンは、相溶性を改善した非常に使いやすいコラーゲンです。ヒアルロン酸とも混ざりやすく、さまざまな処方に対応可能です。今まで以上にコラーゲンの配合量を増やすため、コラーゲンにこだわった化粧品に最適です。

使いやすいコラーゲン

サクシニルオーシャンコラーゲンのpHは6.0~6.5です。酸可溶性コラーゲン(pH 3.0~5.0)に比べて使用しやすいのが特徴です。もちろんサクシニルオーシャンコラーゲンはオーシャンコラーゲン同様に、魚特有のにおいはほとんどなく、透明感のある高品質なサクシニルアテロコラーゲンです。

■ 取扱品

サクシニルオーシャン
コラーゲン溶液

- ・0.3% A2タイプ・Bタイプ
- ・0.5% Aタイプ・Bタイプ

配合

- Aタイプ: フェノキシエタノール 0.5%
A2タイプ: フェノキシエタノール 0.8%
- Bタイプ: ブチレングリコール 5%
メチルパラベン 0.15%
エチルパラベン 0.05%

サクシニルオーシャンコラーゲンは約4℃の冷暗所に保管してください(凍結厳禁)

■ 相溶性の比較

(混合比は 混合原料:コラーゲン液= 9:1)

混合原料	オーシャン コラーゲン(0.5%)	サクシニルオーシャン コラーゲン(0.5%)
ヒアルロン酸Na (0.1%)	×	○
カルボキシメチルセルロースNa (1.0%)	×	○
ポリアクリル酸溶液 (1.0%)	×	○
ポリアクリル酸溶液 (0.1%)	×	○
ハイビスワコー 105 (0.1%)	×	○
ポリエチレングリコール 400 (1.0%)	○	○
ポリエチレングリコール 1500 (1.0%)	○	○
ポリビニルアルコール 500 (1.0%)	○	○
ソルビトール (2.0%)	○	○
グリセリン (10.0%)	○	○
グリセリン (5.0%)	○	○
ジグリセリン (5.0%)	○	○
プロピレングリコール (10.0%)	○	○
プロピレングリコール (5.0%)	○	○
ヒドロキシプロピルセルロース (10.0%)	○	○
ブチレングリコール (10.0%)	○	○
エチルアルコール(100%)	×	×
エチルアルコール(90%)	×	×
エチルアルコール(80%)	×	×
エチルアルコール(70%)	×	○(△)
エチルアルコール(60%)	○(△)	○
エチルアルコール(50%)	○	○

○: 可溶 △: 極微量な浮遊物あり ×: 不溶(沈殿生成)



■ 規格値(表示名称:サクシニルアテロコラーゲン)

性状	無色の液で、わずかに特異なおいがある
確認試験(1)	加熱により粘性を失う
確認試験(2)	黄色のゲル状沈殿を生じる
確認試験(3)	黄色のゲル状沈殿を生じる
pH	6.0~6.5
重金属	10ppm以下
ヒ素	2ppm以下
強熱残分	0.8%以下
総窒素	0.02~1.0%

●由来生物/サケ ●タイプ/ I型コラーゲン

■ サクシニルオーシャンコラーゲンの 安全性試験結果一覧

安全性試験項目	結果
1.マウスにおける急性経口毒性試験	陰性
2.ウサギにおける皮膚一次刺激性試験	陰性
3.モルモットにおける皮膚感作性試験	陰性
4.ウサギにおける眼刺激性試験	陰性
5.ヒトパッチテスト	陰性

お問い合わせ



エアウォータ・ソル株式会社

〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町47番1号

TEL (03)5207-3207

FAX (03)5207-3209